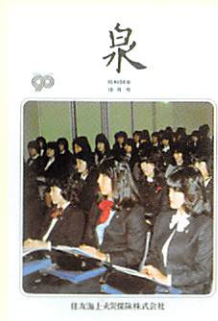


izumi

2001
No.355



1981.11.12



1983.10



1988.1



1990.8



1993.9



1997.1



1999.2.3



1999.5.6



1999.12



2000.5.6



2001.1.2

最終号
新会社に向けて

目次	特集・つながれば～合併への道……………2
	トピックス……………6
	清友会ひろば……………10
	私とizumi……………11
	izumiでたどる住友海上……………15

れば

合併への道

合併に向けての一步を
踏み出しました

2000年2月18日

提携に向けた協議開始



3月27日
「合併に関する基本
合意書」締結

6月

- ベトナムでの業務統合開始
- 投資家向け合同説明会開催
- システム共同開発センター開設

2月

- 「統合推進室」発足
チームイレブンでスタート



7月

- 役員懇親会開催



3月

- 「合併に関する基本合意書」を締結、記者発表・投資家向け説明会



- 2社統合HPオープン

植村社長がSKY-TVを通じて 全国社員にメッセージ

成長と収益の確保こそが、自由化時代の基本ということを経営軸にして、変化に対応してきました。その間、社員・代理店さん、本当に全員一糸乱れず、会社経営陣を信頼してついてきてくれました。そして、増収カードをはじめ、たくさんのカードを生み出してくれました。この力、このエネルギーが、我々にベストな選択という結果をもたらしてくれたと考えています。今日からまた新たな闘志をもって前を向いて明るい未来と大きな夢を描いて歩んでいきたいと思っています。みなさん、一緒に進んでください。

9月

- 貨物保険セミナー
「e-ビジネス時代の物流と企業戦略」共同開催



3号連続 企画

つなげよう。つなが

21世紀に向けて

12月5日

合併に関する基本
項目決定

2001年

1月

- 共同で第三分野商品「医療保険」・「ガン保険」発売

2月

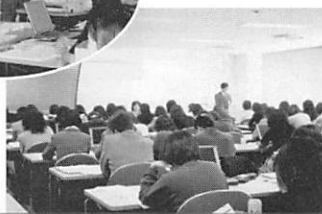
- 全国の営業事務指導要員の第1回集合研修を開催（第1回新事務処理移行研修）
- 新会社のPCネットワークが「MS1」に決定

1,300通もの
応募がありました！



3月

- 土壌汚染浄化費用保険発売
- 経理研修開催



新会社名は、「三井住友海上火災保険株式会社」。英文名は「Mitsui Sumitomo Insurance Company, Limited」です。三井住友損害保険会社という意見もありましたが、三井・住友の名に誇りをもっている、加えて海上という言葉もブランドとして定着している、損害は語感上のマイナスイメージもある、といった多くの方の意見をふまえて「三井住友海上」になりました。

英文名もMarine&Fireは海外では一般的でないので、シンプルにかつズバリ表す「Insurance Company」としました。

10月

- 共通WEBオープン（両社イントラネットの接続）

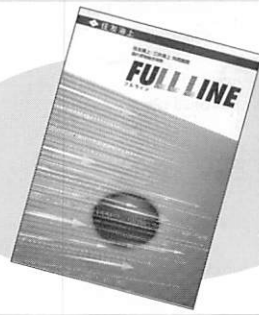


11月

- 内航船舶総合保険「MASTERS」発売

12月

- マレーシアでの業務統合開始
- 合併に関する基本項目の決定（社名、本店、存続会社、合併比率、経営体制）
- 国内貨物総合保険「FULL LINE」発売



合同入社式開催

植村社長メッセージより

21世紀の初頭、無限の可能性を秘めた皆さんが、無限の可能性を秘めた新生「三井住友海上グループ」に入社されたことを、私達は心から嬉しく、心より歓迎いたします。

(中略)

「MS WAVE」という経営計画は、両社が精魂こめて策定し、一字一字に思いがこもっています。両社の社員には、学ぶ気風が良き伝統として続いています。まず、この経営計画を学び理解することからスタートしてください。



5月18日
合併契約書締結

4月9日
「三井住友海上」経営理念、
ロゴ、シンボルマーク発表

●ブラジルでの業務統合開始

6月

- 「MOST」発売
- 投資家向け
インフォメーションミーティング
開催



●損害サービス部門
「CS向上研修」を合同開催



●事前店舗統合開始

5月

- 端末統合化工事開始
- 第2回新事務移行研修開催
- 課支社・SC交流研修第一ステップ開始

合併契約書締結



●熊谷、練馬、明石、加古川各支社が
全国に先駆け店舗統合スタート

「最初はやっぱり、お互いにお客さまみたいな対応をしていましたが、飛び交う言葉や抱える悩みも同じなので、違和感なくうち分けられますよ」(加古川支社・金子支社長)

4月

中期経営計画
「MS WAVE」策定

- 「元気You割」・「収入補償特約」
発売
- 家電リサイクル保険発売
- 銀行窓販用ホームライフ総合保険
発売
- 船舶保険証券の発券業務統一
- 代理店MS1オープン
- 「銀行窓販システム」稼働
- 「MOST」CMスタート



熊谷支社

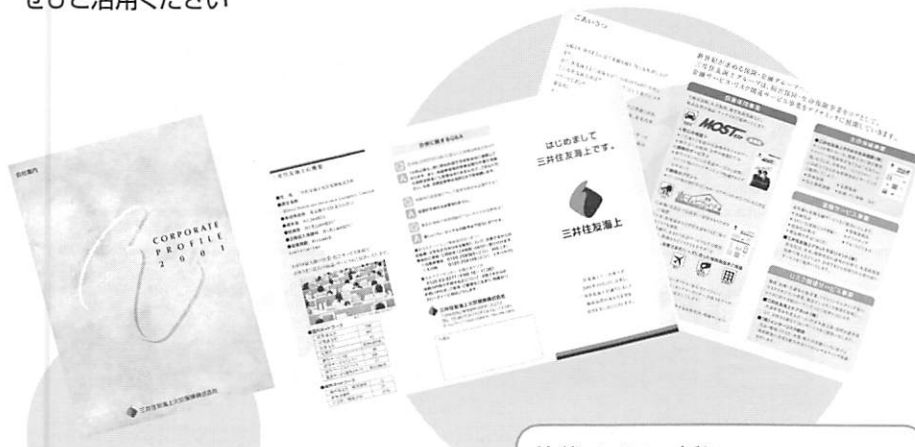
10月1日 三井住友海上 発進!

資本金	約1,284億円
総資産	約7兆2,000億円※
正味収入保険料	約1兆1,600億円※
従業員	約14,000名
代理店	約90,000店

※2000年度2社合算数値

「三井住友海上」会社案内完成

お客さまに三井住友海上グループのことをより知っていただくために作成しました
ぜひご活用ください



重要得意先向けにA4冊子
型(16ページ)会社案内
もご用意しました

体裁:A4三つ折り
内容:新会社の概要、経営理念、国内・
海外ネットワーク、合併に関す
るQ&Aなど

そしていよいよ
あと1ヵ月余りで...

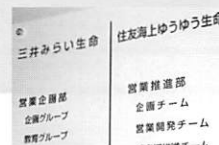
9月

7月

- 「ホームピカイチ」発売
- 団体傷害疾病保険発売
- MSA、AC(アドバンスクラブ)募集開始
- ブロック別課支社業務運営合同説明会実施
- 課支社・SC交流研修第2ステップ開始
- 共同カスタマーセンター開設



- 第3回新事務移行研修開催
- 住友海上ゆうゆう生命・三井みらい生命合併契約書締結



8月

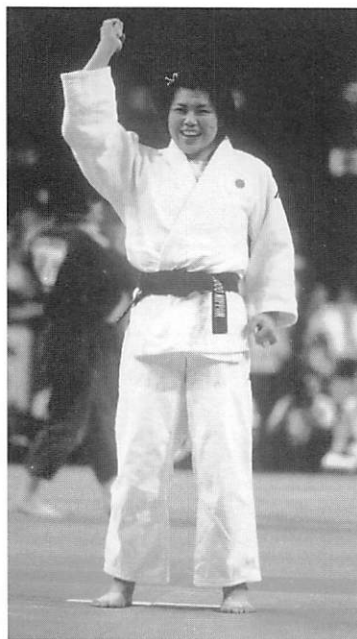
- 住友海上アセットマネジメント・三井海上アセットマネジメント合併契約書締結
- 新会社組織決定
- 新会社人事決定
- ブランドイメージ費用保険発売



女子柔道部

7/26～29 世界柔道選手権大会(ドイツ・ミュンヘン)

上野選手金メダル・横澤選手5位入賞



7月27日に出場した上野選手は、準決勝でアトランタ五輪金メダリストのウエルブルック選手(ベルギー)と対戦。昨年のシドニー五輪と今年2月のフランス国際大会で敗れている相手に、みごとな大外刈で一本勝ちしました。

決勝では、シドニー五輪銀メダリストのハーウェイ選手(イギリス)に、試合開始から果敢に攻撃し、残り1分で大外刈り有効を奪い、前回の世界選手権で雪辱をはらしました。

70kg級は強豪ぞろいの階級であり、日本女子選手が世界王者になったのは上野選手が初めてです。

28日に出場した横澤選手は、1回戦から3回戦まで圧倒的な強さをみせ、すべて一本勝ちしましたが、準決勝でアトランタ五輪48kg級金メダリストのケー・スンヒ選手(北朝鮮)に惜敗。その後の3位決定戦ではシドニー五輪金メダリストのベルデシア選手(キューバ)に判定で敗れたものの、世界選手権初出場ながら5位入賞と健闘しました。

女子柔道部では、8月3日～6日まで長野合宿を行い、早くもアテネ五輪に向けて始動しました。

❶「準決勝、決勝は強敵との対戦だったが、組んだ瞬間にいけると思った。金メダルを取ることができて本当にうれしい。この金メダルをぜひ自信につなげたい」(上野選手)



❷「メダルを取れなかったのが悔しかったです。でも今回の大会で、ちょっと自信がつき、課題ができました。これから出る大会は、みんな勝ちたいです!」(横澤選手)



剣道部大阪チーム、住友連系戦で4連覇達成

8月19日に伊丹の住友総合グラウンドで行われた住友連系戦で、剣道部大阪チームが優勝し、みごと4連覇を達成しました。

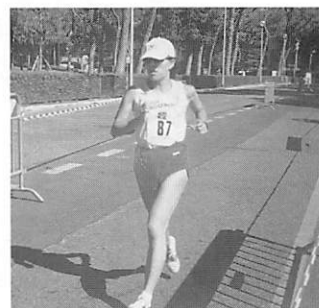
「今年は住友海上として最後の年、なんとか優勝、4連覇を達成し、有終の美を飾りたいと思っていました。夏休みの稽古の成果を発揮し、選手全員が気迫あふれる試合で勝ち抜くことができました」(川村部長)。

世界ろう者競技大会・マラソンで優勝
～橋本 清美さん(阪業・阪営事務)

「7月22日～8月1日に、世界ろう者競技大会がローマで開かれ、陸上競技10000mとマラソンに出場しました。

10000mは4位入賞、マラソン優勝という成績をおさめることができました。今大会から新種目である女子マラソンは、出場人数が少なく寂しいレースでしたが、日差しが強くて暑いな、マイペースで最後まで力を振り絞りました。完走した時の気持ちは今でも心に残っています。

10月の合併に向けて忙しいなか、大会派遣にご協力いただいた皆さま、どうもありがとうございました」(橋本さん)。



福田 寧子さん、山口 園子さん、津軽海峡遠泳に成功

8月20日、福田さん(社長室・業務)、山口さん(船舶航空・船舶業再)を含めた遠泳チーム5人が、青森と北海道をつなぐ津軽海峡30km遠泳に挑み、みごと成功しました。

台風11号の影響による高波、津軽海峡特有の激しい潮流、真っ暗な海が、1時間ごとにリレーしながら泳ぐ5人を不安にさせましたが、約9時間後、無事に北海道に到着しました。

潮に流され、実泳距離は59kmにもおよんだとか。
写真中央が山口さん、右隣が福田さん



世界陸上選手権女子マラソンで、三井社の 土佐選手が銀メダル獲得、渋井選手が4位入賞!

8月12日にカナダ・エドモントンで開催された「世界陸上選手権女子マラソン」で、三井社・陸上競技部の土佐礼子選手が銀メダルを獲得、渋井陽子選手が4位入賞しました。

また各国上位3人の選手の合計タイムで競う団体戦においても、日本女子チームは3連覇を成し遂げました。テレビ中継は深夜に及びましたが、多くの三井社・当社社員が、激しいレースを繰り広げる選手たちへ熱い声援を送りました。

スタート直後からスローペースで進むレース展開でしたが、土佐選手、渋井選手ともにペースを乱されることなく自分のペースで粘り、32キロ付近で土佐選手がスパート。



写真提供:サンケイスポーツ社

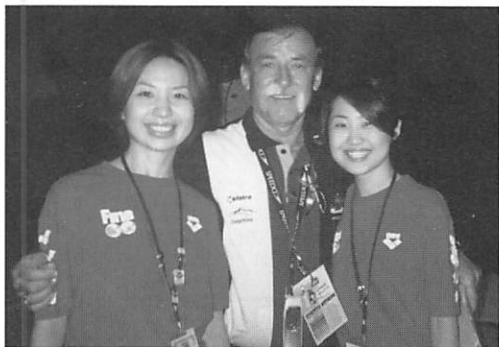


写真提供:サンケイスポーツ社

渋井選手、シモン選手(ルーマニア)、ザハロワ選手(ロシア)が追走し、トップ集団は4名に絞られました。スタジアム手前でシモン選手がスパートをかけ、土佐選手(写真中央)も懸命に追走し2位でゴール、渋井選手(写真右端)も4位でゴールしました。

播磨 樹里さん、 「世界水泳選手大会」にボランティア参加

7月、福岡で行われた「第9回世界水泳選手大会福岡2001」に、住友海上事故サービス・播磨さん(福岡火新SC)がフレッシュアップ休暇を利用し、ボランティアとして参加しました。



「6日間、メイン会場のマリンメッセ福岡で、競技班として、各種記録の関係部署への配布、参加国用ビジョンBOX運営管理の仕事をしました。参加国は136。知らない国も多く、語学力の無さは笑顔でカバー?

イアン・ソープにも会えていい思い出になりました」(播磨さん)。

オーストラリアの監督と。
左が播磨さん

春山 道夫さん、 サッカー台湾代表に 選ばれる!

サッカー部OBの春山さん(台北駐在員事務所長)が、9月15日にクアラルンプールで開催されるNNAアジアカップ※(参加10カ国)に出場します。

厳しいセレクションの結果、駐在台湾日本人15,000人の中から代表として選ばれた春山さん。

「いったん現役を引退し子供たちのサッカー指導に専念していましたが、このたび一念発起して現役復帰しました。台湾の国旗「青天白日旗」と中田英寿選手と同じ背番号「8」をつけ、キラーパスで台湾の初優勝をねらいます」(春山さん)。

詳細はNNAホームページ(<http://nna.asia.ne.jp/>)コミュニケーション・会議室・Jアジアサロン)をご覧ください。

※海外の日本人を対象にしたサッカー大会

佐藤 暁さん、通訳ボランティアで活躍

4年に1度世界各地で開催されるスポーツと文化の祭典「ワールドゲームズ」が8月16日から11日間にわたり、秋田で開催されました。この大会は、オリンピックで実施されている競技・種目以外が実施され、秋田では26の公式競技と5つの公開競技が行われました。

佐藤さん(秋田・横手)は、その中でもボウリングに参加する選手の通訳を担当しました。

「舞台の裏側から、世界レベルの選手の活躍を間近に観たり、競技会がさまざまな人々の協力により運営されていく姿を体験できました」(佐藤さん)。



ドイツのスポーツジャーナリストMr.H.Bickel氏と



徳増相談役 「人生のかくし味」執筆



一雑感を綴っているうちに、ふと感じたことがある。「日常性」ということのなかに、案外「かくし味」のようなものが潜んでいるようだ。そして、これを見つければ、「日常性」の味が一段と深まっていくようである。

一（本書「はじめに」より）

徳増相談役がビジネス体験

にこだわらず、身近に起きたことや季節の折々に感じたことなどを綴った「人生のかくし味」が、7月に発売されました。ぜひ本書を読んで、皆さんも「かくし味」を見つけてみてはいかがでしょうか。



新会社のボランティア組織 “スマイルハートクラブ”を よろしくお願いします！

Smile Heart  Club

10月1日、'100クラブ'は三井海上の'ハートクラブ'と合併し、“スマイルハートクラブ”としてスタートします。今までの活動に加え、全国の福祉施設等への寄付活動も積極的に行っていきます。なお、会員によるファン드는、毎月の給与より100円未満の端数+100円×任意の口数に変わります（今までは1口100円）。

大阪情報センター・前田 幸子さん、 専門図書館協議会総会で表彰

大阪情報センターの前田さん（阪総）が、6月13日札幌市で開催された「平成13年度専門図書館協議会総会」で表彰されました。

平成3年以降、大阪情報センターの立ち上げ・運営・管理を一人で行い、同協議会関西地区にある「女性スタッフ交流研究会」の委員長として会員図書館・情報センター（松下電器、日本生命、大日本製薬、龍谷大学社会科学研究所など）の女性



性スタッフの能力向上・育成に尽力したことなどが受賞理由です。

今年は前田さんのほか、（財）名古屋都市センターやアメリカンセンターレファレンス資料室職員など5名が表彰されました。

「大阪情報センター開設当初、女性スタッフ交流研究会に参加して大変勉強になり励まされました。今回の受賞は各委員のご協力と、大阪情報センターをバックアップしてくださった情報センターの皆さんのおかげです」（前田さん写真右）

おた ぜり 小田切 知恵さん、フルート演奏で活躍



2000年、全日本アンサンブルコンテスト全国大会に、フルート3重奏で参加、金賞受賞。山梨支店開設10周年記念パーティーなど、当社行事でも腕前を披露するなど大活躍の小田切さん（写真左）。来年は丸の内交響楽団のニューヨーク演奏旅行へ参加の予定

小田切さん（山梨・甲府）が、7月7日、山梨県民文化ホールで行われた「アマテウスアンサンブル オーケストラ 定期演奏会」にフルート奏者として出演しました。

当日、700名収容のホールはほぼ満席。出張で山梨を訪れた秦常務、山梨・小川支店長をはじめ、社員・代理店さんなど約20名が駆けつけました。

本番のステージ衣装は1ヵ月ほどかけてご自分で作ったとか。慣れないドレスにステージでつまづくハプニングもありましたが、「オーケストラをバックに協奏曲を演奏できるということは、アマチュアでは滅多にないことなので、とても貴重な体験になりました」と一言。「フルートの音色が好き。今の夢は、当社のしらかわホールで演奏することです（笑）」（小田切さん）。

リスク総研より

藤本さん、「ITと環境」の国際共同研究をスタート

リスク総研・藤本さんが、東京理科大、カーネギーメロン大学、国連大学の研究者とともに、外務省系の財団、日米センターからの支援を受けて「ITと環境」の国際共同研究を行います。

研究期間は今年3月から2003年3月まで。来るべきデジタル経済社会を、環境にやさしい社会にするために必要な提言を行うのが目的で、藤本さんは産業セクター別の企業分析を行います。



「この研究テーマは、欧米でも始まったばかり、日本国内では先進的な試みとして注目されています。



また、国際共同研究は、リスク総研として初めての挑戦なので、プレッシャーも大きいのですが、がんばりたいと思います」（藤本さん）。

三島さん、土砂災害防止推進の集いに参加



6月7日に鳥取県で開催された「土砂災害防止推進の集い」全国大会に、リスク総研・三島さんがパネリストとして参加しました。共同出演者は、鳥取県知事 片山善博氏、元NHK解説委員 吉村秀賢氏。進行役なしのトークショー形式で行われました。

テーマは「備えあれば患い無し」。災害時のリスクコミュニケーションの必要性について、事例を交えながらわかりやすく説明しました。

約1,200人の聴衆を前にしての発表にも、「思ったほど緊張せず、楽しめました」という三島さん。今回の講演依頼も入るなど、今回の経験が大きな自信につながったそうです。なおこの模様は主催者である国土交通省のHP上で生中継されました。



アジアの得意先を対象に 保有再保険部がセミナーを開催

7月2日から5日間、東南アジアにおける当社の再保険重要得意先を対象に本店でセミナーを開催。タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナムの損害保険会社から7名が参加しました。今年度も関係各部のご協力を得て、自動車保険を中心に、日本マーケットの自由化、IT、第三分野、リスク管理などについて講義を行い、白熱した質疑応答と意見交換が繰り広げられました。最終日には泰常務による修了証書の授与とフェアウェルパーティーが行われ、和やかな雰囲気の中、1990年スタート以来第7回目の住友海上再保険セミナーが幕を閉じました。



保有再保険部では、保険ノウハウ移転と当社シンパ作りを目的として、新会社でも定期的に開催する予定です。

おめでとうございます ～平成12年度社内論文表彰

8月30日、平成12年度社内論文入賞者(代表)の表彰式が本店で行われました。社内論文の応募総数は63編で、うち4編13名が入賞しました。

※入賞・推奨論文の内容は、SKYネット・人事部HP・社員研修・能力開発・社内論文をご参照ください

【最優秀賞】『私の代理店増収指導 住友海上営業スタッフとして』

長崎・大村営業所
中山 貴子さん



「ありがとうございました。
私の住友海上人生の歴史です。
次の10年に向け『仕事は楽しく前向きに』
三井住友の人生にも歴史を刻みます」

『「一日で新商品開発が可能な生命保険システム」は実現可能か?』

ゆうゆう生命・業務推進
林 堅太郎さん(左)
井上 克也さん(右)



「新商品開発のスピードアップに寄与できるように実現をめざして努力していきたいと思います」

【奨励賞】

『経営戦略型リスクマネジメント部門設置によるグループ保険施策の実現
～JT国内物件コンソリの完成と日本発グローバル保険構築に向けて』

開発営業・企画営業 大迫 勝一さん(現:大阪北支店)・川端 正樹さん
高崎 啓造さん

『不正請求——実事例に学ぶキーポイント』

阪一サ・自一SC 中島 幹央さん・水野 千秋さん
自二SC 西原 和彦さん
自三SC 広池 智之さん・川田 真司さん(現:関甲サ・水戸SC)
自四SC 紙谷 徹さん
京阪SC 佐藤 淳さん

【推奨論文】

『火新事故サービス実務に役立つ判例研究マニュアル』

阪二サ・関西火新SC 長島 弘さん、水関 直哉さん、宮腰 英樹さん、
出雲 友康さん、嶋田 岳史さん、平田 誠一郎さん(現:首都サ・大宮火新SC)、
西澤 明子さん

『魅力あふれる自動車保険商品とは～自動車保険新商品、新特約の一考察』

東自サ・城南SC 片山 日出夫さん、佐藤 宣昭さん、池田 宣博さん(現:首都サ・熊谷SC)、月村 隆さん

『EUC(エンドユーザーコンピューティング)を用いた業務効率化について』

ゆうゆう生命・契約サービス 里井 真介さん、星 憲博さん

『損害保険会社のホームページ活用法 ～統合新会社のホームページへの提言』

企画推・リスコン室 植木 辰二さん、大石 裕之さん、土居 英一さん

『ISO14001認証取得への取り組み 八王子事務センターの事例紹介』

情シス・総務 尾崎 修さん、一色 耕造さん、笹野 悦子さん

2001年版ディスクロージャー誌をご活用ください

2001年版ディスクロージャー誌「住友海上の現状」が完成しました。ディスクロージャー誌は、消費者に企業活動全般を理解してもらうための資料(企業理念、会社概要、トピックス、業績データなどを掲載)で、保険業法などにより営業・事故サービス拠点、主要な代理店に備え置くことが義務づけられています。

当社の安定性と優位性をPRする資料としてご活用ください。なお、不足分は出庫請求できます。

※10月以降については、三井海上社ディスクロージャー誌も併せて備え置く必要があります



「蓄熱のつどい」で感謝状

7月18日、東京で行われた「第4回 蓄熱のつどい」で、主催の財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターより当社へ感謝状が贈られました。このイベントは、環境保全や省エネルギーに資する「蓄熱システム」を積極的に導入・普及・技術開発した企業や団体に対し表彰状が贈られるもので、当社は、得意先の関西電力より推薦を受け受賞しました。



感謝状を受け取った
海老名 常務(中央)

あなたも応募して みませんか?

第9回 「一筆啓上賞」

9回目を迎えた「一筆啓上賞」。住友の家祖政友の出身地である福井県丸岡町が主催するこのコンクールを、今年も住友グループが後援します。

25～35文字の手紙文
テーマーいのち
メ切

13年9月30日(消印有効)
応募先 〒910-0298
福井県丸岡町

一筆啓上「いのち」係

は・じ・め・ま・し・て



東北サ・郡山SC
会田 梨佳

本年一月入社以来、悪戦苦闘の日々…ご指導ください。



北海道サ・札幌自一SC
大畑 忠則

50代後半新たな仕事へのチャレンジ前進あるのみです。



中部サ・名古屋自一SC
水野 秀美

好奇心とチャレンジ精神をいつまでも持ち続けたいです。



中部サ・名古屋自一SC
前田 伊津美

「素直な気持ち」で新しい一歩を踏み出しました。



中部サ・名古屋自一SC
深山 栄子

健康診断で身長が1cm up。まだまだ成長しています。



火新サ・第一SC
高木 末雄

公私共に明るく前向きに取り組んでいきたいと思っています。



佐賀・佐賀
武富 雪絵

初心を忘れず、何事にも取り組んでいきたいと思っています。



九州サ・福岡自一SC
秋好 忠義

楽しく明るく元気がよくモットーです。



鳥取・倉吉営業所
松田 めぐみ

1日も早く仕事を覚えて、楽しく働きたいです。



鳥取・米子
石原 夕子

至らない私ですが、皆さんご指導をお願いいたします。



島根・松江
頼田 智加子

スローなうえに天然(?)ですが…温かく見守ってください。



新潟・六日町営業所
内田 真美子

最近「狼の惑星」グッズにハマっています。

清友会

21世紀拡大博多会開催

博多十五日会 会長 高木照族さん

『ようこそ博多にお帰りなさい!! 住友海上の仲間と過去を語り、三井住友海上の未来の発展を祝し、今宵を語り合いましょ』を合言葉に、21世紀最初の拡大博多会を5月25日アークホテルで開催しました。

全国から100名近くのOB・OGが集い、早朝は有志ゴルフ会、夕方よりパーティを開催。旧土居町社屋・福ビル入居時代の懐かしいメンバーが勢揃いし、昔日の童心にタイムスリップした1日でした。最後に参加者一同で『博多の祝い歌』を斉唱し、10月に発足する三井住友海上の発展と、参加者のご健勝とご多幸をお祈りし、またの再会を約束しました。



第45回清友会大会(懇親会)開催のご案内と合併統合後の清友会について

合併統合後の清友会について、清友会員の皆さまへ

第45回清友会大会開催のご案内

今年度の清友会大会を次の通り開催いたします。すでにご案内状を会員の皆さま宛にお送りさせて頂いておりましたが、ぜひともご出席いただきますようお願い申し上げます。皆さまのご出席を心よりお待ちしております。

【日程】

東京大会(於/本店ビル11F食堂)

9月15日(土) 12:00~13:30

大阪大会(於/住友ビル12F食堂)

9月19日(水) 18:00~19:30

合併統合後の清友会について

新会社がスタートする10月1日以降は、清友会を衣替えして以下の運営を当面予定いたしておりますので概要をご連絡させていただきます。

・大会(懇親会)は、東京・大阪で引き続き開催いたします。

・会長に替わり、清友会理事長として徳増相談役にご就任いただきます。

・専任の清友会事務局長をMSK商事(大住商事の後継会社)に配置し、清友会運営のきりもりをさせていただきます。

・会員の皆さまには社内報、手帳をご送付させていただきます(社員録、カレンダーの送付はとり止めさせていただきますこととなりますのでご了承願います)。

なお、三井海上社には、現在OB会として正友会があり、清友会・正友会ともども当面併存していくこととなります。

(総務・総務 時田)

清友会 新会員の ご紹介



五十嵐 公通
佐倉市ユカリが丘3-24-8
04346300433
グランドパートナーズ(株)



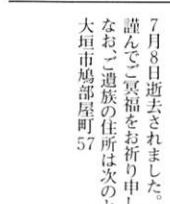
太田 守保
神戸市垂水区美山台3-4-17
0787538668
大住商事(株)



山口 裕康
千代田区飯田橋1-12-2
0332610899
スミセイ損害保険(株)



大倉 一郎
神戸市西区井岡台東町
1515201
07899203193



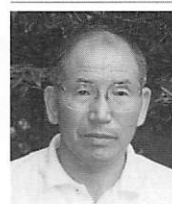
森 晴康氏
7月8日逝去されました。83歳でした。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
なお、ご遺族の住所は次のとおりです。
大垣市鳩部屋町57



田中 征一郎
広島市佐伯区美鈴が丘緑2-3-6
0829288267
マツダエース(株)



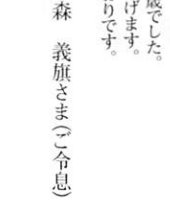
米澤 照雄
広島市佐伯区美鈴が丘緑3-9-24
0829286489
広島県中小企業共済協同組合



小林 進
国分寺市内藤2-10-2
042148876
社説社医務会



豊田 峻
生駒市さくら台2-45-1165
0743779320
(株)住友海上リスク総合研究所



藤田 昌巳
練馬区豊玉南
11413
0339924935



川内 康義
本渡市諏訪町
313
0969232726



赤城 隆
成田市吾妻
2214
04761263508



山崎 誠次
横浜市南区永田北2-38-24501
0457121880
自動車保険利率算定会

私と izumi

いよいよ「izumi」も最終号となりました。

実は社員の皆さんは、はからずも(?)一度は必ずこの「izumi」に登場しているんです。

そう、「入社時プロフィール」のコーナーです。

今回は皆さんに入社当時を振り返っていただくとともに、新会社に向けて、新たに自己紹介していただきました。

質問項目

- 1 入社当時のプロフィールを見てひとこと
- 2 会社でもっとも記憶に残っていること
- 3 「三井住友海上に改めて入社」というイメージのプロフィール

1 時の流れの速さを改めて痛感!ですね。
でも常に新入社員の頃を忘れず、気持ちは若く
元気であるつもりです

九州・南福岡 小寺 英範さん

2 初めて営業に出て何も判らずガムシヤラに
走り続けていた頃のこと。大阪野球部で国
体予選に出場したこと。あとやはり阪神大震災。
火新SC現場で被災者と向き合い、保険会社の大変
さとやり甲斐を感じたことが印象に残っています

3 平成12年6月から三井海上の独身寮で副寮
長として楽しく生活しています。今年の寮
のスローガン、「ACTIVE! 三井住友海上
一歩前へ!」の通り、新会社でもモチベーションを高
め、どんどん突っ走っていききたいと思っています

(入社時プロフィール)

自称プロのケ○バ、パワース
ライスの異名を取るゴルフ、
そしてビール腹とオヤジ化
を痛感する今日この頃では
あるが、続けている野球と共
に、入社してもガンガンが
んばるぜ!!



1 「いろいろなスポーツをしましょう」という
「コメントをしたけど、今では運動する機会が
少なくなっています」

本店業務・営推 霞 裕子さん

2 以前の所属先のブロック営推(中四国担
当)のときに、決起大会で司会を務めた
ことです。代理店さんと直接お会いするのも大
勢の前で司会をすることも初めてで、いろい
ろな方が励ましてくれたことを覚えています

3 会社も環境も人も変わりますので、新入
社員時代のフレッシュな気持ちで心機二転
がんばります。期待もたくさんありますが、会
社の波(MS WAVE)にのるよう努力してい
きたいと思っています

(入社時プロフィール)

水泳、スキー、パトン…
と、スポーツが大好きで
す。とくに冬になるとス
キー三昧になります。ス
ポーツが好きな方、私と
一緒にいろいろなスポ
ーツを楽しみましょう。



質問項目

- 1 入社当時のプロフィールを見てひとこと
- 2 会社でもっとも記憶に残っていること
- 3 「三井住友海上に改めて入社」というイメージのプロフィール



北海道・旭川 松江 憲一支社長

1 当時、配属は総務部。保険のことは何もわからず少し焦る気持ちを持ちながら早く営業に出たかったことを思い出します

2 平成8年3月1日、金沢支店の支店長室に呼ばれた。そう、転勤の内示である。S支店長から「今度支社長だ。おめでとう」と言われ、さらに「君は北の方が希望だったよね、北海道第一支店旭川支社長だ」。北海道も今年で6年目。第2の故郷になりつつある

3 21年前の入社時に比べて好きになったもの。①カラオケ ②ビールと焼き肉 ③金曜日のPM5時。こんな42歳の中年おじさんになった私ではありますが、イチローのような三拍子揃ったリードオフマンになりたいものです

(入社時プロフィール)
趣味は読書とギター程度でスポーツは中学時代から野球一筋でした。野球と同様、常に向上心を持ちがんばりたいと思います。



1 数年前なのにすごく昔のような気がします。テニス、今はやっていますね。飽きつぱくてダメですね

中・四国営業本部 下林 明代さん

2 入社して間もない頃、データの貼付ミスをしてしまい、あるところからかなりきつい指摘を受けたことがあります。私のせいなのに一言のとかめもなく対応してくださった上司。あのときのこと、とても感謝しています。同時に数字の重みを知りました…

3 21世紀のナンバーワンをめざし、皆さんとともに歩んでいきたいです。心機一転、新たな気持ちで取り組みたいと思います。末永くお願いいたします



(入社時プロフィール)
最近テニスを始めました。される方はぜひお相手を…



1 体育会出身がバレバレですね。営業向きかなあ。『釣れない魚釣』は、上司にプロセスを問われそう(笑)

東京都・江東 矢口 泰隆さん

2 やっぱり、合併発表です。バレンタインチョコレポート何個ももらえるかなあ〜と思っていた矢先でした。あの驚きは、例えようがなかったですね

3 「改めて入社」というよりは、「変化に即対応しよう」という感じですよ。スムーズなスタートダッシュで顧客満足度ナンバーの支社をめざします

(入社時プロフィール)
4月27日生まれ 血液型/A型



体を動かすことを好む、左利きの人間です。
趣味 スポーツ観戦(あらゆるスポーツが好きです)。魚釣り(釣れなくてもOK)。こんな社員になりたい! いたって冷静で、物事の本質を見抜ける社員。

1 若さゆえか、当時はあまり気づかなかった
上司・諸先輩方のご指導ご鞭撻に、
今さらですが改めてお礼申し上げます

仙台・営業事務センター 佐々木 忍さん

2 かつて東北全域が仙台支店
だった頃のこと。帳簿点検
で真冬の三カ月間、各地を一気に
巡回し仕事の達成感とともに、今
に続く知己にも出会えたこと

3 新時代に突入し、大きく翔
こうとしている会社の二員
として、自分もまた、新しい出発に
夢を描き大きくジャンプしたいと
思っています。今は未知の世界に
進もうとしている自分。不安はあ
っても期待の弾みもある自分”



(入社時プロフィール)

音楽鑑賞、特にオペラが大好き。スポーツは登ったり、歩いたりするくらいで、運動神経を云々されるものは、まあダメ。至らない者ですが、諸先輩の方々のご指導で一生懸命励みたいと思っております。



1 今でも常にアンテナを張りめぐらし、
何事にも興味がもてる新鮮な気持ちを
持ち続けたいと思っています

横浜・営推 鈴木 泰子さん

2 入社当時、声が小さいため上司から、「大きな声が出るよう、
隣の三越屋上で発声練習してきなさい」と言われました。
それが今ではマイクなしの地声で研修講師をしている。「環境は人
を変える」ですね

3 小学校入学前、期待に胸膨らませ、友達100人できるかなと
と歌いませんでしたか？
住友海上時代、同じ課のメンバーになった方だけでも約40人。新
会社ではより多くの方と影響しあい、成長していきたいと思えます



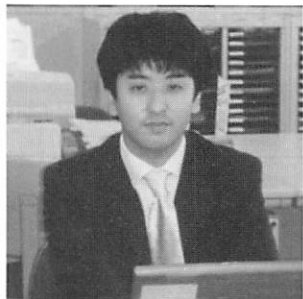
(入社時プロフィール)

何事にも興味を持てる、柔らかな心でありたいと思っています。4月から、社会人として頑張りますのでよろしくお願いいたします。



質問項目

- 1 入社当時のプロフィールを見てひとこと
- 2 会社でもっとも記憶に残っていること
- 3 「三井住友海上に改めて入社」というイメージのプロフィール



愛知東・岡崎 高品 進さん

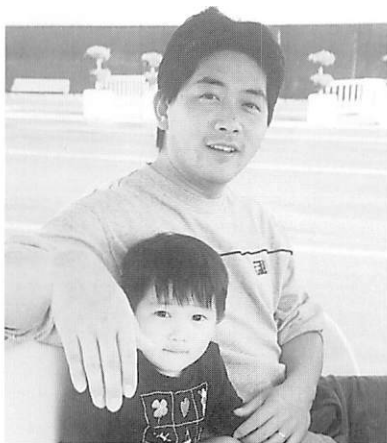
1 学生時代は音楽に熱中し、そして社会人としては仕事に励む毎日。でもやはり音楽はやめられませんね

入社時プロフィール
楽器が弾けるわけではない、歌がうまいわけではない。だけどDJの魅力はレコードを使い、曲と曲をつなげることで一つのストーリーを創り、お客を楽しませることにある。



2 初めて自分の車を買ったことです。今まで生きてきた中で一番大きな買い物だったので、買うときには相当の決断をしました(相当のローンもあります)

3 私の趣味はDJなのですが、DJというのはみんなを盛り上げなくてはなりません。三井住友海上になって代理店を、そして会社を盛り上げていけるように、社内外でも存在感ある人物になりたい



1 なんか全然変わってないネ、見た目も中身も。でも今は生活環境はずいぶん変わって自分の時間って全然ないな！

神戸・宮三 田中 一聖さん

2 やっぱ阪神大震災ですね。この街が本当に復興するんだろかと思えるほど壊滅的に破壊されたなか、営業は私服で交通手段はバイクと徒歩、帰宅後も水とガスのない生活が約2カ月。いろんな意味で貴重な体験でした

3 元受、生保、基盤にロス管、おまけにコンプラ。やってくる仕事は多彩で困難を伴うけれど、広い視野と専門性を両立させて、顧客マインドと21世紀のナンバーを忘れない社会人でありたいと思っています



入社時プロフィール
車、テニス、麻雀、音楽と趣味は多彩です。いずれも下手の横好きですが、仕事と趣味を両立させて、遊び心を忘れない、いつまでも若い社会人でありたいと思っています。



1 当時の精悍な(?)野球青年も今や太り気味のゴルフ親父になってしまった

ロスアンゼルス事務所 岡島 義昭さん

2 入社当時の課長およびフレッシュマントレーナーのご指導。自由料率の貨物保険の営業課にいきなり配属となり、足手まといだったと思うが、厳しくも親身に社会人の基本、保険の基本を教示いただき、大変感謝しています

3 89年住友海上入社、商社担当課配属、新人賞受賞。94年電撃トレードで浜松へ、ヤマハ契約防衛が認められ優秀守備賞獲得。97年大リーグLAへ移籍、TOEIC 960点と英語力は問題ないが、新会社海外事業の四番打者になれるか?



入社時プロフィール
本年度野球部ドラフト1位選手。外野手、右投右打。準硬式野球出身のため無名ではあるが、その攻守好打は常勝住友海上期待の新戦力である。なお仕事の方は未知数である。

izumiでたどる 住友海上

昭和40年
4月
創刊

izumi (当時は泉) は、社員の公募で決定

住友連系の社内報に多い「いずみ」は除外する予定でしたが、多数集まったため、“そんなに多いなら「泉」にしよう”ということに。書体は初唐三大家の一人である欧陽詢の代表作「九成宮醴泉(れいせいせん)銘」の拓本中から選ばれました。

※当時の社員数は2302名、平均年齢は30.1歳(よろずぐらふコーナーより)。ちなみに現在は社員数7224名、平均年齢37.4歳。

表紙裏話…本店玄関を「さっそう」と入ってくるイメージで撮影をしたものの、その“さっそう”という感じがなかなかとれず、社員に何度も何度も歩いてもらい、文句を言われたとか。



撮影したのは、当社OBの川奈部さん

43年1月



特集『10年後を予言する』

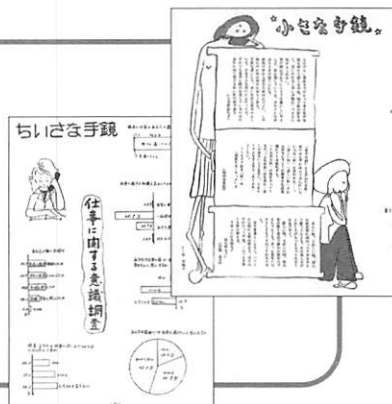
「サラリーマンの服装に変化があるだろうか?」との問いに、社員の大半が「変わらないだろう」と回答。「今の服装が一番ステキ」との答えも。どんなレクリエーションが流行るかの問いには、「歩け歩け運動が盛んになる」「サッカー全盛」「ジェット機を利用した長距離旅行」など、10年後だけでなく、まさに現代の生活をずばりと予測した答えがぞくぞく! なかには、「文明の発達過剰、社会の複雑化、仕事内容の機械化により、人間はエネルギーのはけ口をレクリエーションに求め、空をじっと見つめたり、めんこ、ビー玉、こま回し等の単純な遊びが復活」という意見も。

48年4月

『小さな手鏡』コーナースタート

“これまで社内報の内容は一般に堅く、女子社員の読む記事が比較的少なかった。そこで女子社員向けのページを作ろうということになり、企画編集すべてを女子社員に任せました。

出てきたのをみたら、私どもの想像をはるかに越えていたので、実のところ出そうかどうか迷った。そして清水の舞台から飛び降りるつもりで出したわけです。若い人から好評を得たことは、間違いないようです”
(当時の編集責任者・小野田相談役)



48年9月



制服のデザイン一新。カラーページ、初登場!

50年4月

オイルショックの影響で、社内報がザラ紙に…当時の社会状況は高度経済成長のまっ只中から、第一次オイルショックをきっかけに戦後最大の不況へ突入。会社をとりまく環境も非常に厳しいものになりました。“こんな時期に社内報なんて贅沢…”という社内からの逆風が強まり、50年以降はザラ紙に印刷。黒い社内報などと呼ばれました。

お知らせ
経費削減のため、今月号より本誌の紙質を落としましたので、多少見苦しくなりますが、ご了承願います。
なお来月（五月）号より部分の間、減資もあわせ実施いたしますので、あらかじめご了承願います。

54年1月

表紙がカラーに…荘厳な山の夜明けの写真が表紙を飾っています。

55年
11・12月



『社外から見た住友海上』

代理店や得意先などを対象に無記名で行われたアンケート特集。“当社の社員が「モーレツ社員型」「ファイター型」ではなく「優等生型」「知性派」というイメージで受け取られている”とあります。

「住友海上を動物にたとえると、ウサギ、ピューマ、象がベスト3」などソフトな内容のものから、企業イメージは「1.38流」、「堅実・安定的」だが、「最後のひと押しが不足か？」などハード(?)なものまでさまざまな意見が掲載されました。

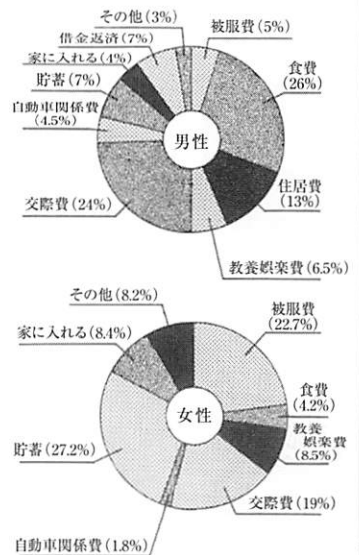
58年
11・12月

『新入社員その後』

入社して半年が経過した1年目の社員60名にとったアンケート。「今のあなたは野球のポジションにたとえるならば」の質問に対しては、1位補欠（36%）…現在はまだまだ力はないが将来はメインになれるように頑張っている、2位ファースト（27%）…任された仕事を確実に受け止め、消化し、全体の流れを止めることなくスムーズにすることを心がけている、3位ライト（27%）…今はあまり球が飛んでこないが、もうすぐ内野へコンバート。自分自身で変わった点として「何事も最後までやってみようと思うようになった」。

本特集は、「今後の最大の課題は、いつも新たな気持ちで仕事に取り組み、苦手だと思うことにチャレンジしてゆくこと」という言葉で締めくくられています。

Q 給与の用途は？



61年1月

泉からIZUMIへ



- 表紙リニューアル
- SUMITOMO NOW

東洋経済新報社記者が、当社各部支店長へインタビューするシリーズ

- 支店まるごとインタビュースタート（長野支店）

取材記事中心の誌面に！

リニューアルに際して（当時の編集者・辻本佐栄さん）

…（中略）泉も20歳をひとつのきっかけに、ちょっと古く・小さくなった上着を脱いで、その下の、たくましい身体と若々しいハートを、もっと自己表現してみよう、と考えました。

8年9・10月
9年2・3月



●社員のホンネ・アンケート特集
2号にわたる「女性社員のホンネ」
「男性社員のホンネ」特集には
大きな反響がよせられました。

9年9・10月
10年5・6・7月



●課長の気持ち、
新入社員の気持ち
自分は「課長」として何点かとい
う問いに、平均70点。
課長の皆さんは、自分に対して
意外とシビア!?
「新入社員の気持ち」では、フ
レッシュで過激な意見が多数飛
び出しました。

11年2・3月
8・9月



●アンケート特集『壁はい
らない』『ジェネレーショ
ンギャップを考える』など
職場におけるコミュニケーション
など身近な問題を切り口に
アンケート特集を掲載。社員
の方からは「ちょっとした気配
りが職場の潤滑油になる」など
の意見が寄せられました。

12年7・8月

13年10月

上野さん、シドニーオリンピック特集など

「izumi」から新会社社内報へ

平成元年
5月



●『外部から見た損保業界・
住友海上』シリーズ
証券アナリスト、大学教授など、
「外部から見た損保・当社」を
シリーズで掲載。
●B5からA4へ
毎号の表紙に、本・支店ビルが
登場。

5年10月



●『目で見る100年』
100周年を機に当社の歴史を
振り返りました。

8年7・8月



●恵本さんアトランタ五輪
金メダル
社内報でも特集を掲載。社内
に活気があふれました。

新会社社内報・新名称 「HARMONY」に決定

10月、新たに生まれ変わる社内報の新名称公募を皆さんに呼びかけたところ、三井・住友あわせて218編のご応募をいただきました。どうもありがとうございました。力作ぞろいでしたが、まず社内報編集部で6作品にしぼりこみをし、その後200名のモニター社員の皆さんに投票していただいた結果、「HARMONY」が選ばれました。

新名称 **HARMONY**.....42票

＜応募者＞ 住友海上システム開発（出向）
和田 眞里さん

〔理由〕 三井海上と住友海上が調和して
新しい夢を描いていくことをイメージ

名称は大文字の「HARMONY」に決まりましたが、
こんなHARMONYもありました

〔ハーモニー〕 ●金法・三課 星野 将克さん
〔理由〕 お互いのいい部分を重ねて、人に
感動を与えていく

●盛岡・盛岡一 腰原 武人さん
〔理由〕 両社の協調を端的に表現

〔harmony〕 ●九州サ・宮崎SC 山中 一人さん
〔理由〕 新会社の社員一人ひとりが早くこ
の意味のとおりになってほしい

*なお、賞品のデジタルカメラは「HARMONY」を考案してくれた
和田さんにお贈りいたします

モニター社員が支持した理由

- 社内報が少しでも潤滑油のような存在になればいいな、という期待
- 合併後の方向性にあっていると思う
- 協調を表すのにふさわしい
- 優しい感じが良い
- 覚えやすい。言いやすい。肩に力が入らない。自然な感じ

HARMONY=ギリシャ語「音楽的な一致」の意から、調和・融和・
一致・和合・和声・和音

次点 **WINGS**.....40票

賞品 DVDプレイヤー

＜応募者＞ 三井海上 東京業務 福田 尚美さん

〔理由〕 合併して大きくはばたく

で応募ありがとう賞

賞品 MDウォークマン

＜当選者＞

三井海上	損調業務・企画	湯浅 雅明さん	住友海上	本自サ・第一SC	加藤 秀彦さん
三井海上	青森・営2	露崎 和夫さん	住友海上	神奈川西・営推	阿部 貞児さん
三井海上	札幌・苫小牧	篠原 武文さん	住友海上	阪業・業務	蓮井 志穂さん

なお、最終選考には
こんな作品が
残りました

- MEWS.....〔理由〕 造語。三井住友のMSとニュース（News）をひとひねり。詩神ミューズ（MUSE）の語感・イメージ。みんなのあったかい住まい（アパート）でもありたい（これはとってつけ）
- BRIDGE.....〔理由〕 MS（波）の上にかかる、社員一人ひとりをつなぐ架け橋。将来への夢や希望につながる
- MS GARDEN.....〔理由〕 M（三井）、S（住友）の融和した庭にさまざまな花（情報や意見）が咲くイメージ
- YUME HASSIN.....〔理由〕 三井住友海上全員の夢を発信・発進・発心させるようなものにしたい

「HARMONY」考案者の和田さん(住友海上システム開発)にお聞きしました

気楽な気持ちで応募したので、「HARMONY」が新名称に選ばれたと聞いて、正直言ってびっくりしました。でもうれしいです。この社内報が新しい会社についての夢を語れる場になればいいと思います。

どこの部署でも同じだと思いますが、システムの統合作業は今まさに佳境に入っているところです。八王子のシステム部門全員が一丸となって10月以降もきちんと証券が出るように、あるいは保険金が支払えるように等々、休日も返上で取り組んでいます。

三井海上の皆さんとは、主に飲みニュケーションで、交流をはかっています。なかなか時間がとれず、回数は少ないですが、中身は濃い(?)です。

2つの会社が完全に1つになるのは確かに大変なことかもしれませんが、昔のやり方や小さな違いにとらわれることなく、柔軟な頭と心で何事にも取り組んでいきたいと思います。



10月には、新・社内報「HARMONY」が誕生します。 新会社とともに新たな道を歩んでいく 「HARMONY」にご期待ください

私 とizumi—「どんなに忙しい時でも、笑顔でいられるような会社員になりたい」…ごめんなさい。「明るさとチャレンジ精神が売りです」…いったい何にチャレンジしてきたというのか。入社時にこんなさわやかなコメントを残していたなんて、すっかり忘れていました。10月からはいよいよ新会社、新社内報。この機会に、もう一度この目標にチャレンジしてみたい。皆さんも久しぶりにizumiを読みかえし、新たなプロフィールを作ってみませんか。(S)

Festina Lente! (ラテン語で「ゆっくり急げ」という意味)
1年くらい前でしょうか、私がとても焦っていた時に、友達が教えてくれた言葉です。「ゆっくり」かつ「急ぐ」なんて、矛盾してると思いますが、少し落ち着いて、冷静になってみようと思うことができました。

ちょっとした一言で元気がでたり、ホッとしたりする瞬間。社内報を通じて、みなさんにそんな瞬間を味わっていただけたら…との思いを胸に新会社へのスタートです。(S)

い つの頃からか、新入社員の会社デビューはizumi4月号が定番となっていて、かくゆう私もその一人である。以来izumiは空気のような存在でもあり、懐かしい人を見せてくれる手紙のような存在になった。

izumi編集に携わるようになってまだ日も浅いが、驚くほど社員からの原稿を大事に扱い、手をかけて編集していると感じた。諸先輩から引き継がれた伝統である。手をかけた料理が必ずしもおいしいとは限らないが、心をこめているのは間違いない。新会社においても、愛される社内報をめざして、心をこめておいしい料理(社内報)を作っていきたい。(Y)

編集後記

「モーニング娘。」はいい。なんだか気になる。歌やダンスがさほどうまくなくても(ファンの方、すみません)、どこか一つ、妙に残るフレーズなり、振り付けなりがある。さらに、メンバーがしょっちゅう入れ替わる。その頻度に「もういい加減にしましょうよ」と思わなくもないが、おかげで飽きない。一人ひとりの個性もさることながら、集合体としての「モーニング娘。」は常に新鮮だ。

——今回、izumi最終号の編集に際し、(恥ずかしながら初めて)創刊号からのizumiを通読した。手を変え品を変えといった具合にそれぞれの時代に工夫があって、それぞれに社内の雰囲気や反映されている。

さて、自分が携わった社内報はどうだったか。マンネリという声もそこそこから聞こえてくるが、とにかく“読んだとき、一カ所でもいいから「ほう」と思ってもらえる(役に立つ)社内報を”と考えてきた。

理想と現実のギャップをしかと受け止め、10月に誕生する新社内報「HARMONY」へバトンタッチ、である。(H)

izumiには延べ何人の社員が登場したであろうか。新入社員特集、部店インタビュー、各種表彰、クラブ紹介、清友会ひろば、さらに特集記事で実施したアンケートに答えた人なども加えれば何万人か、10万人を超えるかもしれない。izumiは多くの社員の参加によって創られ、その時々々の住友海上の生の姿を表してきたのである。同時に先輩や家族を含めたコミュニケーションツールとして大きな役割を果たしてきた。ブロードバンド時代の到来によって、紙媒体に対する価値観も大きく変わりつつあると思うが、それぞれの媒体の利点を活かして、より効率的により多くの人とより良いコミュニケーションができればそれに越したことはない。社内のコミュニケーションが円滑に行われるかどうかは新会社成功の大きな鍵の一つである。広報部のさらなるチャレンジに期待する。(O)



住友海上火災保険株式会社

〒104-8252 東京都中央区新川2-27-2 TEL 03 (3297) 1111

社内報 izumi 平成13年9月6日発行 通巻355号

編集人／斉藤こず恵 発行人／依田卓弥 印刷／(株)大成美術印刷所

izumiは自然保護に協力しております。

izumiはエコマーク認定の
再生紙を使用しています。



環境対応型
大豆油インクを使用